

「神経膠腫におけるマルチモダール画像解析による分子診断技術の開発」

1. 研究の対象

2005 年 1 月～2022 年 3 月までの間に当院で神経膠腫に対し診療を受けられた方

2. 研究目的・方法

原発性悪性脳腫瘍である、神経膠腫の診断・治療の一環として、MRI をはじめとする放射線画像検査が行われています。しかし、画像所見が実際の患者さんの脳や腫瘍の状態とどのように関係しているか十分に解明されていません。画像検査の方法を工夫することで、より正確に腫瘍の術前診断や治療効果判定をできるようになるのではないかと考えています。そこで今回、神経膠腫の画像診断技術を向上させることを目的とし、上記患者様の診療で得られた情報と、放射線画像検査結果を詳細に比較解析する研究を行うこととしました。研究期間は当研究の倫理審査委員会承認後、2028 年 3 月 31 日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、病理診断、検査データ、治療歴、放射線画像 等。また、当科で実施中の研究「グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発」に同意の上でご参加された方については、同研究で既に得られた腫瘍の遺伝子解析結果も利用します。

試料：病理スライド、ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック（当科で実施中の研究「グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発」において腫瘍試料の保管に同意された方に限ります）

4. 外部への試料・情報の提供

症例登録時に本研究固有の識別番号を付した対応表を作成することで個人情報を匿名化します。対応表は施設内に電子化された状態でネットワークから遮断された記録媒体（ハードディスク等）に保管し当センターの研究責任者が厳重に管理します。共同施設に情報、画像データおよび試料等の提供を行いますが、匿名化した状態で郵送あるいは電子的配信することで授受を行います。

5. 研究組織

研究主施設

旭川医科大学病院脳神経外科 脳神経外科学講座

教授 木下 学

共同研究施設

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座

教授 貴島 晴彦 、 助教 沖田 典子

大阪国際がんセンター 脳神経外科

部長 有田 英之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者

大阪国際がんセンター 脳神経外科 有田英之

住所：〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究代表者：

旭川医科大学 脳神経外科 木下学

住所：〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

電話：0166-68-2594

-----以上